

総理官邸宛

平成18年4月19日

談合を防止し行政調達コストを低減する新しい仕組みの提案

同じ意見を行政改革推進事務局に出しましたが、送信受付番号がもらいたく、また、この提案は、2000字を越す提案ですので、全文をURLで見れるようにしました。

記録として、送信受付番号をいただきたく、提案の全文をURL

<http://dctn-wisdom.jp/J-Admini-Reformation/danngou%20boushi%20r3.pdf>で見れるようにして、この提案を、お送りします。

行革担当大臣と総理にもざっと、要点を、できれば、お伝えいただいて行政改革の仕上げに、お役にたてば、幸甚に感じる次第です。

提案は、談合をなくし、行政調達コストを下げ、更に、結果として、定年後すぐの職員の有効な働き場所の一つを創り、退職公務員として、豊かな経験知識を生かし、心の中に維持できる、個人が生きるための方針は、そのまま維持できるようになり、従来のように心ならずも、偶々、官製談合につながる行動をせざるを得ない状況になるケースをなくする方法としても効果の出る提案です

【首相官邸ホームページ「ご意見募集」[コーナー担当hentou@kantei.go.jp](mailto:hentou@kantei.go.jp)よりの返事】平成18年4月21日

ご意見等をお送りいただきましてありがとうございました。

いただきました国政へのご意見・ご要望は、今後の政策立案や執務上の参考とさせていただくとともに、内閣官房行政改革推進事務局、財務省、総務省、公正取引委員会へも送付させていただきます。

首相官邸ホームページ「ご意見募集」コーナー担当